第４学年　外国語活動学習指導案

日　　時　平成３０年１０月３１日（水）

学 習 者　十和田市立北園小学校４年３組

男子１６名　女子１２名　計２８名

授 業 者　ＨＲＴ　須　郷　夏　絵

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＡＬＴ　カルビン　テッサ

１　単元名　　Let’s Try! 2　Unit 7　What do you want? ほしいものは何かな？

２　単元の目標

・食材で欲しい物を尋ねたり，自分のオリジナルメニューを紹介したりしようとする。

（コミュニケーションへの関心・意欲・態度）

・食材の言い方や，欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。

（外国語への慣れ親しみ）

・世界には様々な食材があることや，音声やリズムなどについて日本語と英語の違いに気付く。（言語や文化に対する気付き）

【新学習指導要領】

・食材の言い方や，欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。　（知識及び技能）

・欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに，考えたメニューを紹介し合う。

（思考力・判断力・表現力等）

・相手に配慮しながら，自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。

（学びに向かう力，人間性等）

３　評価規準

【コ】食材で欲しい物を尋ねたり要求したり，自分のオリジナルメニューを紹介したりしている。

【慣】食材の言い方を使って，欲しい物を尋ねたり要求したりしている。

【気】世界には様々な食材があることを知り，日本語と英語の音の違いに気付いている。

４　単元について

　（１）教材について

　 本単元は，果物や野菜を中心とした食材の英語での言い方に慣れ親しみ，“What do you want?”

“I want ~ ,please.”“How many?”“~ ,please.”“Here you are.”“Thank you.”の表現を使って積極的に自己を表現しようとする態度を育成することをねらいとしている。また，児童にとって身近で関心のある題材，食材を英語で表現したり，伝えようとする内容を整理したりしながら，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や表現を用いて話すことができる単元構成になっている。

本単元のゴールで目指す児童の姿は，「自分の作った物について相手に伝わるように紹介しようとする姿」である。その目標達成に向けて，第１時では，Let’s Watch and Thinkで世界の市場の様子から世界には様々な食材があることや共通するものがあることに気付くとともに，興味や関心を持たせながら食材についての表現を学んでいく。第２・３時では，ChantやActivityなど様々な活動を通して，本単元の言語材料である“What do you want?”“I want ~”を繰り返し，表現に慣れ親しんでいく。その際に，オリジナルメニューを考える活動を取り入れることで意欲の向上が期待できる。第４・５時では，既習の英語を取り入れながら，更に食材の表現に慣れ親しむとともに，役割演技などの活動を取り入れて，最後のオリジナルメニューの発表会へと単元が構成されている。オリジナルメニューを紹介し合うことで，様々な考え方の違いや良さに気付くことができる教材となっている。また，言語活動はＡＬＴと児童や，ＡＬＴとＨＲＴとのやり取り，「聞くこと」と「話すこと」を繰り返し練習するなど段階的にゴールへ向かう構成となっている。

４年－１

　＜本単元の言語材料＞

|  |
| --- |
| 【主な表現】What do you want? I want (potatoes), please. How many? (Two), please.  |
| 【主な語彙】vegetable,potato,cabbage,corn,cherry,onion,mushroom,greenpepper,tomato,carrot,cucumber,melon, peach, banana, apple, pineapple, strawberry, orange, kiwi fruit, sausage |

（２）児童について

　　◇実態調査と結果（調査日：平成３０年７月１２日，調査対象４年３組２８名）

　　①外国語活動の授業や英語について思っていること，していることを教えてください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | そう思う | ややそう思う | あまり思わない | そう思わない |
| ア | 外国語活動の授業は好きだ。 | 25人 | 89％ | 3人 | 11% | 0人 | 0% | 0人 | 0% |
| イ | 外国語活動の授業では，自分から進んで友達や先生と英語でコミュニケーションをとろうとしている。 | 17人 | 60% | 10人 | 36% | 1人 | 4% | 0人 | 0% |
| ウ | 分からないことがあっても，ジェスチャーを使うなどの工夫をしたり，他の人に聞いたりして理解しようとしている。 | 20人 | 71% | 7人 | 25% | 1人 | 4% | 0人 | 0% |
| エ | もっと英語が使えるようになりたい。 | 27人 | 96% | 1人 | 4% | 0人 | 0% | 0人 | 0% |
| オ | 外国語活動の授業は分かりやすい。 | 26人 | 93% | 2人 | 7% | 0人 | 0% | 0人 | 0% |

②外国語活動の授業をして，できるようになったことや変化があれば書いてください。

４年－２

|  |  |
| --- | --- |
| 英語を言えるようになった。 | 12人 |
| 英語が分かるようになった。 | 6人 |
| 発音がよくなった。 | 6人 |
| 英語（いろいろな単語や数字の言い方など）を覚えた。 | 4人 |
| 日常で（親や友達と）英語を使うようになった。 | 4人 |
| 笑顔でできるようになった。 | 4人 |
| English dayに友達や先生に“Hello.”と言えるようになってきた。 | 3人 |
| ジェスチャーができるようになってきた。 | 2人 |
| 外国語の授業が楽しみになった。 | 2人 |
| （ＡＬＴや友達と）コミュニケーションをとれるようになった。 | 1人 |
| 英語をはっきりと言えるようになった。 | 1人 |
| 外国のゲームがわかった。 | 1人 |
| 振り返りカードにたくさん書けるようになってきた。 | 1人 |
| 英語を発表する時に緊張しなくなってきた。 | 1人 |
| ＡＢＣが書けるようになった。 | 1人 |

　　③外国語活動の好きな所や楽しい所を教えてください。

|  |  |
| --- | --- |
| ゲームの活動が楽しい。 | 11人 |
| 英語を話したり，聞いたりするのがおもしろい。 | 10人 |
| 新しい英語を覚えた時。 | 8人 |
| チャンツが楽しい。 | 7人 |
| 英語を言ったり歌を歌ったりする時にするジェスチャー。 | 6人 |
| 発音するのが楽しい。 | 3人 |
| 全部楽しい。 | 1人 |
| 外国語を覚えて言葉に出した時が楽しい。 | 1人 |
| 友達や先生とコミュニケーションをとること。 | 1人 |
| 楽しみながら英語を覚えられること。 | 1人 |

　◇考察

　　以上の結果から，児童は外国語活動に対しての意欲や関心が高く，楽しみながら取り組んでいることが伺える。普段の様子からも，外国語活動の授業のある日は前日から楽しみにしていたり，ＡＬＴと会話をすることを楽しみにしていたりすることからも，外国語活動に対する抵抗感は低いと思われる。今年度から初めて外国語活動が始まり，少しずつ英単語を覚えたり，言えるフレーズが増えたりし，話せるようになってきたことに喜びを感じている児童も多い。また，毎日の朝のEnglish Songでは，様々な英単語の発音を，手拍子や動きをつけながら歌うことを楽しんで行っている。

　　「もっと英語を使えるようになりたい」という児童の願いや思いを叶えられるように，インプットの時間を十分に確保したり，様々なインプットの仕方を工夫して取り入れたりしていきたい。そして，ＨＲＴやＡＬＴ，友達とのやり取りを通してアウトプットさせることで，「英語で話せた，伝えられた」という達成感や満足感を十分に味わわせていきたい。

４年－３

（３）指導について

　　本単元のゴールは，“What do you want?”“I want ~,please.”“How many?”“~, please.”の表現を使って，互いに欲しい物を尋ねたり要求したりして自分の思いを相手に伝えながら，工夫して作った「ピザ」を紹介し合うことである。必然性を持たせるために，総合的な学習の時間と関連した「二分の一成人式～感謝の気持ちを表そう～」という活動の一つとして，これまで育ててくれたお家の人に，感謝の気持ちを込めて考えたピザを実際に作ってプレゼントするという目標を設定する。また，図工科とも関連付けながら，ピザ作りに必要な材料を紙で描いて作ることで意欲を継続させていく。そして，毎時間導入時に行うＡＬＴとＨＲＴとのやり取りを手本として，児童は何ができるようになればいいのかがわかるよう見通しをもたせたい。更に，児童が主体的に聞くことができるように，キーワードゲームや役割演技などを通して“What do you want?”“I want ~.”の表現に慣れ親しませていく。役割演技では児童が興味をもち，「楽しそう」「話してみたい」と言いたくなるよう提示の仕方を工夫していく。その際，どんな英語が聞こえたか確認することで自信をつけさせ次への活動につなげていきたい。また，ペアやグループ活動を行うことで，欲しい物を伝え合う練習を重ねたり，“Welcome.”などの新しい表現を覚え，リアクションしたりしながら互いにコミュニケーションを図る活動を取り入れる。たくさんのコミュニケーション活動を通して，英語で伝えられる喜びを体感させるとともに，堂々と自分の思いを伝えることができるよう支援していきたい。

５　仮説との関わり

仮説１

「聞く」「話す」必然性のある場面を設定し，「誰に」「何のために」伝えるかを明確にすれば，積極的にコミュニケーションを図ろうとするであろう。

仮説２

　児童自らが選択した表現を使って，友達や先生，ＡＬＴに伝える場を工夫すれば，英語に慣れ親しむであろう。

（１）仮説にかかわる手立て

　　①仮説１に関して

　　　　お家の人のために感謝の気持ちを込めたピザを作り，紹介し合う場面を単元の最後に設定する。

　　　・「聞く」「話す」必然性のある場面を設定：オリジナルピザを作り，紹介し合う。

　　　・「誰に」「何のために」伝えるか：友達や先生に，感謝の気持ちを込めたピザを紹介するため。

　　②仮説２に関して

　　　　欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむために，役割演技や発表などを通して

“What do you want?”“I want ~.”を繰り返し話したり，聞いたりする活動を行う。

・伝える場を工夫：児童同士のペア活動やグループ活動，全体での発表，児童対ＡＬＴ，児童対

ＨＲＴという様々な活動形態で，やり取りを繰り返す言語活動の場を多く設

定する。

（２）単元全体にかかわる手立て

・表現をやり取りする際に“What do you want?”“I want ~.”“How many?”“~, please.”を繰り返し，“Here you are.”“Thank you.”“You’re welcome.”などの表現を覚えたり，“I like~.”“I have~”など既習の表現を使ったりして，コミュニケーションの楽しさを感じることができるようにする。

４年－４

・パフェやピザを作る時には，ワークシートを準備したり，食材を増やしてオリジナルのメニューを工夫して作ったりすることができるようにする。

６　指導計画（全５時間）

４年－５

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時 | ○目標　　●【　】主な活動　　＜　＞言語材料 | 主な評価規準《評価方法》 |
| １ | ○世界には様々な食材があることや，音声やリズムなどについて日本語と英語の違いに気付く。・テキストpp.26-27を見て，知っている食材を発表したり，練習したりする。・既習の表現を使って児童とやり取りをする。●指導者のやり取りを見て，これから学ぶ言い方を知る。食べ物の名前や欲しい物を尋ねる言い方を知ろう。【Let’s Watch and Think】pp.26-27・世界の市場の様子を見て日本との相違点や共通点に気づかせる。【Let’s Chant】“What do you want?”p.27・音声を聞いて言う。●Activity「フルーツパフェを作ろう」・指導者と児童で役割演技をし，パフェの作り方を知る。＜Do you like ~?，I like ~，vegetable，potato，cabbage，corn，cherry，onion，mushroom，green pepper，tomato，carrot，cucumber，melon，peach，banana，apple，pineapple，strawberry，orange，kiwi fruit，sausage，fruits，What do you want?，I want ~.＞ | 【気】様々な物の言い方から，言葉の面白さに気付いている。《行動観察・振り返りカード》 |
| ２ | ○欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。【Let’s Chant】“What do you want?”p.27・音声を聞いて言う。●指導者のやり取りを見て，必要な物を集める時の言い方を確認する。欲しい物を尋ねる言い方を使ってフルーツパフェを作ろう。【Activity1】「フルーツパフェを作ろう」p.28・役割演技をしながらパフェを作る。【Let’s Listen1】p.28・登場人物に合うパフェを線で結ぶ。＜What do you want? I want ~, please. How many? ~, please.Here you are. Thank you. cherry，melon，peach，banana，apple，pineapple，strawberry，orange，kiwi fruit，vanilla ice cream＞ | 【慣】欲しい物を尋ねたり要求したりしている。《行動観察・ワークシート・振り返りカード》 |
| ３ | ○フルーツパフェを紹介したり，欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。【Let’s Chant】“What do you want?”p.27・音声を聞いて言う。●指導者のやり取りを見て，紹介の仕方を知る。フルーツパフェを紹介し，欲しいパフェを発表しよう。【Activity1】「フルーツパフェを紹介しよう」p.28・ペアや様々な友達同士で紹介し合う。・役割演技をして欲しいパフェを伝え合う。＜My parfait. What do you want? ,I want ~ . I have ~ . I like ~ . Here you are. Thank you. ＞ | 【慣】紹介したり欲しい物を尋ねたり要求したりしている。《行動観察・振り返りカード》 |
| **４****本****時** | **○食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合う。****【Let’s Chant】“What do you want?”p.27****・音声を聞いて言う。****●指導者のやり取りを見て，ピザの紹介の仕方を学ぶ。****オリジナルピザを作ろう。****・ピザに使える食材の言い方を確認する。****・キーワードゲームをする。****【Activity2】「オリジナルピザを作ろう」p.29****・役割演技を見て活動の見通しをもつ。****・お店屋さんごっこをする。****＜What do you want? I want ~ . How many?，~,please. Here you are. Thank you. potato，cabbage，corn，onion，mushroom，green pepper，tomato，carrot，cucumber，cherry，melon，peach，banana，apple，pineapple，strawberry，orange，kiwi fruit，sausage＞** | **【コ】食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。****《行動観察・ワークシート・振り返りカード》** |
| ５ | 〇相手に配慮しながら，自分のオリジナルピザを紹介しようとする。【Let’s Chant】“What do you want?”p.27・音声を聞いて言う。・インタビューゲームをする。・デモンストレーションを聞いて紹介の仕方を確認する。オリジナルピザを紹介し，感想を伝え合おう。【Activity2】 「オリジナルピザを紹介しよう」p.29・グループで紹介したり，全員の前で一人ひとりが発表して感想を伝え合ったりする。＜My original pizza. I have ~ . I like ~ . I want ~.Nice，Wonderful＞ | 【コ】オリジナルピザを紹介している。《行動観察・振り返りカード》 |

４年－６

７　本時の指導

　（１）本時の目標

　　　自分が考えたオリジナルピザを作る活動を通して，欲しい食材を尋ねたり要求したりする表現を使って伝え合う。

　（２）仮説との関わり

　　　　①「聞く」「話す」必然性のある場面設定

　　　　　・児童が主体的に聞こうとするよう“What do you want?”“I want ~”など，指導者によるやり取りや，役割演技をして伝え合う場面を設けるなどしながら，欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむようにする。

　　　　　・児童自らが思考し，主体的に言葉を発したり，活動したりする喜びを体験させるために，キーワードゲームやお店屋さんごっこをする。

　　　　②伝える場の工夫

　　　　　・様々な活動を通して，“What do you want?”“How many?”などと尋ねたり，お礼を言ったりするときの英語表現に慣れ親しむために，児童対ＡＬＴ，児童対ＨＲＴ，児童同士の活動を行い，繰り返し話したり聞いたりする。

　（３）展開（４／５）

４年－７

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 児童の活動 | 指導者の活動 | ○指導上の留意点【　】評価 |
| ＨＲＴ | ＡＬＴ |
| 導入10分 | 1 Greetings“Let’s start English class.”“Hello.”“I’m happy.”“It’s sunny.”“It’s Wednesday.”“It’s October 31st.”“It’s ~.”2 Warm up【Let’s Chant】○What do you want?”を歌う。・ＡＬＴとＨＲＴとのやり取りを聞く。 | ○English class rulesの確認をする。・Eye contact・Clear voice・Smile and try・Gesture・Reaction ○一緒に“What do you want?”を歌う。ALT：Look. This is my original pizza.Super delicious pizza. I have mushrooms, tomatoes and onions. My father likes mushrooms,tomatoes and onions very much.（自分のピザを見せながら）HRT：Wow. Very nice pizza.This is my original pizza.Natsue’s special pizza.I have carrots, tomatoes, corn and sausages.My mother likes carrots, tomatoes,corn and sausage very much. （自分のピザを見せながら）ALT：Wonderful. Thank you.「次の時間には先生たちのように，これから自分たちで作るオリジナルピザについて紹介できるようになりましょう。」 | “Hello.”“How are you?”“How is the weather today?”“What day is it today?”“What’s the date today?”“What time is it now?” | ○相手の目を見ながらはっきりとした声で挨拶をし，意欲的に学習しようとする雰囲気を高める。〇どんな食材が聞こえたか，会話の内容が理解できたかなど確認してから進めるようにする。 |
| 展開30分 | 3 Today’s goalオリジナルピザを作ろう。4 Review○食材の言い方を確認する。〇キーワードゲームの仕方を確認してから行う。5 　Activity○役割演技をする。・ＡＬＴとＨＲＴのやり取りを見る。・客と店員の役割に分けて練習する。○お店屋さんごっこをしながら食材を集めて，オリジナルピザを作る。・グループで交代しながら活動する。 | ４年－８ALT：Welcome. What do you want?HRT：I want carrots, please.ALT：How many?HRT：Three, please.ALT：Here you are.HRT：Thank you.ALT：You’re welcome.※欲しい食材がそろうようにやり取りを続ける。〇必要に応じて活動を止めて中間評価をする。〇終わったらピザに名前を付けたり，理由の言い方を考えたりさせる。 | 〇児童の様子を見て言い方のアドバイスをする。 | ○繰り返して練習したり，主体的に言葉を発するなどの活動をしたりして慣れ親しませる。○指導者によるやり取りや，役割演技をして伝え合う場面を設ける。〔仮説１〕〇児童対ＡＬＴ，児童対ＨＲＴ，児童同士など様々な形態で練習する。〔仮説２〕〇食材が足りない場合に備えて準備しておく。【コ】食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。《行動観察・ワークシート・振り返りカード》 |
| ま　とめ5分 | 6 Summing up & Greetings○今日の活動を振り返り，カードに記入する。“Thank you テッサ先生and 須郷先生.”“See you.” | ○今日の活動の振り返りをカードに書かせる。“See you.” | “That’s all for today.”“Goodbye, everyone.”“See you.” | ○できるようになったことを発表させ，達成感や満足感を味わわせる。 |

４年－９